



福島原発問題を風化させない!

入場無料

福島問題を考えるフォーラム 2017

～原発事故は終わっていない これから私たちがやるべきこと～

福島県の健康調査では、被災時18歳未満の子どもたちに180名を超える甲状腺がん・がん疑いが見つかっています。子ども被災者支援法の現状、放射性廃棄物問題など、福島原発事故に起因する問題は未だ解決の糸口を見出せていません。千葉県では放射性廃棄物(指定廃棄物)の最終処分場をめぐって大きな問題となっています。福島の実状を見つめ直し福島原発問題を一緒になって考えましょう!

甲状腺専門医である長野県松本市の市長、菅谷 ^{すげのや あきら} 昭 さんより講演いただきます!

「原子力災害による健康への長期的影響」

～チェルノブイリ30年余、福島5年余が経過して～



菅谷 昭さんプロフィール

松本市長。信州大学医学部卒。聖路加国際病院を経て、信州大学医学部勤務。1976年、トロント大学にて甲状腺疾患の基礎研究を学ぶ。1991年から、松本市のNGOによるチェルノブイリ原子力発電所事故の医療支援活動に参加する。1993年、信州大学助教授。1996年、信州大を退職し、自費でベラルーシ共和国に渡り、首都ミンスクの国立甲状腺がんセンターにて、小児甲状腺癌の外科治療を中心に医療支援活動に従事。1999年、チェルノブイリ原発事故により高度に汚染されたゴメリ州の州立がんセンターで医療支援活動にあたる。2001年帰国、長野県衛生部医監に就任。2002年、長野県衛生部長に就任。2004年、松本市長に初当選。以来現職。

■プログラム

- 10:30 甲状腺エコー検診及び映画上映会
(詳細は裏面参照)
- 12:45 開会(12:30開場)
- 13:00 講演「菅谷 昭さん」
『原子力災害による健康への長期的影響』
- 14:00 質疑応答
- 14:30 休憩
- 14:45 報告「311甲状腺がん家族の会」
『福島県の子どもの現状』
- 15:15 活動団体報告
『自主避難者の住宅支援打切り問題』
など
- 16:00 質疑応答
- 16:30 閉会

2017年3月20日(月・祝)

10:30※～16:30

会場：千葉県教育会館 大ホール

※10:30～13:00 甲状腺エコー検診及び映画上映会を開催! (詳細裏面)

主催：福島問題を考えるフォーラム実行委員会

甲状腺検診ちばの会/生活クラブ虹の街/ちば市民放射能測定室「しらベル」/放射能から子どもを守ろう関東ネット/
千葉県放射性廃棄物を考える住民連絡会/放射能から子どもを守る会@やちよ/なのはな生協/パルシステム千葉

後援：千葉市/千葉市教育委員会/東京新聞千葉支局

■上映映画（10時30分～13時00分）

ドキュメンタリー映画「飯館村 わたしの記録」（2013年製作）

原発事故後、飯館村は全村避難となり6,200人も住人が村を追われ避難生活を強いられている。「当事者の目線で、自分が実際に味わっていることを伝え、後世に残さないためだ」飯館村で酪農家として、家族とともに暮らしてきた長谷川健一さんはビデオカメラを購入し、独学で撮影をはじめた。長谷川さんが伝える、「あの日」からの日々の記録。

「飯館村 わたしの記録」は福島映像祭2013で劇場初公開となったドキュメンタリー映画です。2011年4月中旬にビデオカメラを購入し、記録を続けてきた長谷川さん。ホームビデオで撮影された映像には、テレビでは描かれることのない視点から、震災・原発事故から変わりゆく暮らしが静かに映し出されています。本作品は2011年4月23日から8月23日までの4ヶ月間に撮りためられた約37時間に及び映像を、OurPlanet-TVによる協力のもと68分にまとめました。当事者が自らの思いを伝える意味、ジャーナリズムとは何かを問いかけます。

映像報告「チェルノブイリ・28年目の子どもたち」

OurPlanetTVではチェルノブイリ事故後28年経つウクライナへ足を運び、子どもたちの健康状態や学校生活などを取材した。汚染地域の子どもの住民の罹患率が今も上昇する中、医師、教師たちの懸命な努力が続けられている。日本はここから何を学べるか。子どもを取り巻く学校や教育関係者、医療従事者、保護者たちの取り組みや思いを取材した。

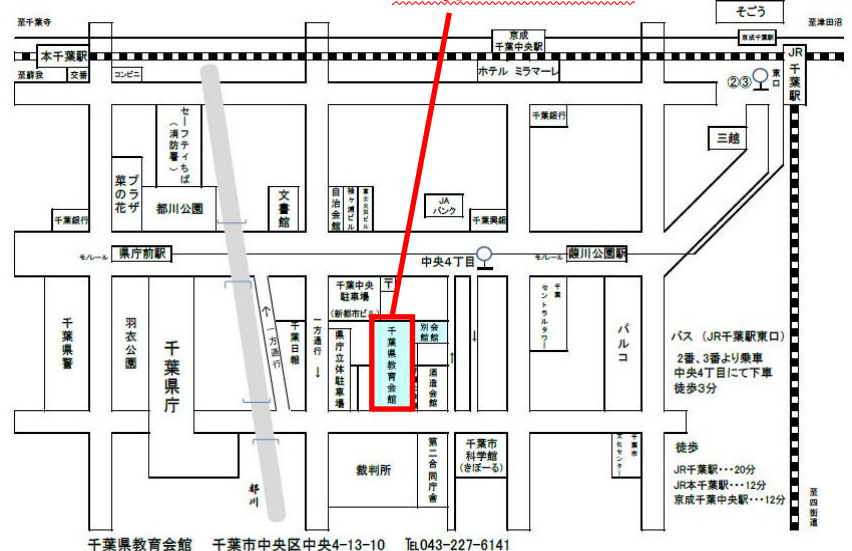
～ 甲状腺検診（超音波エコー検診）のご案内 ～

受診を希望される方は以下の注意事項をご確認いただき、事務局まで申込手続きをお願いします。

- 検診対象年齢は4～22歳を目安とします。
- 検診は、①10:30～11:30、②12:00～13:00の2つの時間帯で実施します。
- お申し込みの際には、ご希望の時間帯を明記ください（どちらでも良い場合は双方をご指定ください）。
- 定員になり次第、×切とさせていただきます。運営経費として受診者お1人につき1,500円程度のカンパをお願いします（避難者の方はカンパ不要です）。
- 検診は「甲状腺検診ちばの会」が主催し、ボランティア医師の協力を得て実施します。
- 申込後、「検診応募用紙」を送付しますので、ご提出のご協力をお願いします。
- **申込×切は3月10日（金）12時まで**となります。お早目にお申し込みをお願いします。
- ご家族であれば複数名でも受診できます。
- 甲状腺検診の意味や結果概要について担当医師から、当日の10:00と11:30より検診会場（千葉県教育会館5階会議室）にて説明会を実施しますのでご参加ください。また、結果は検診終了と同時にお渡します。
- ◆ フォーラム開催中は検診会場をプレイルーム（保護者同伴もしくは子ども1人で遊べるのが条件）として開放しますので必要な方はご利用ください。※保育ではありませんのでご注意ください！



会場はこちら！



～お申し込み・お問合せはこちら～

福島問題を考えるフォーラム実行委員会
事務局（パルシステム千葉内）担当松本

電話：047-420-2605/FAX：047-420-2400

e-mail：palchiba-kouhou@pal.or.jp

【お申し込みの際は以下の内容をお知らせください！】

- ① ご本人のお名前
- ② 連絡先（電話・メール等）
- ③ フォーラム参加人数
- ④ 甲状腺検診を希望するかの4点をご連絡ください。



申込用QRコード